

平成28年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成27年度実績)

担当課	10市民生活課
-----	---------

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	6670	事務事業コード	1016
事務事業名	子どもの医療費助成事業				開始年度	昭和58	終了年度	未定
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	新潟県子どもの医療費助成事業実施要項		例規等	佐渡市子どもの医療費助成に関する条例		
将来ビジョン	5. 佐渡活性化のための人材の育成・確保 (1)次世代を担う人材育成						H26:重点●政策○	○
H27施政方針	1. 人口減少対策 (2)暮らしやすい環境づくり ① 結婚から就職までの一体的政策						H27:重点●政策○	●
H28施政方針	3. 若者の出会いから就業までの応援態勢の促進 (1)一貫性のある環境づくり						H28:重点●政策○	○
事業概要	保険診療内で:外来の場合1回の自己負担額が530円(ただし同一月内に同一医療機関に5回以上かかる場合は、5回目から0円)を超えた部分を市が助成し、入院に係る医療費個人負担を無料化する。 佐渡総合病院小児科初診時にかかる特定療養費の全額助成をする。 未熟児にかかる医療費の助成をする。							
対象	出生した日から中学校卒業までの子どもの保護者							
意図 (対象をどのようにしたいか)	医療費の一部または全額を助成し、経済負担を軽減し、疾病の早期発見、治療を促進する。							

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	26年度 実績値	27年度(評価年度)		28年度 目標値	29年度 目標値	31年度 目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
子どもの医療費助成事業								
算式	決算額/助成件数	円/件	2066	1915	2278	1915	1915	1915

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H26 決算額	H27 決算額		H28当初 予算額	H29以降の 予算の方向性		重点 細事業
	指標	目標(成果)指標名	単位	H26実績値	目標値	実績値	H28目標値	事業の方向性		
1	子どもの医療費助成事業			96,328	101,063		108,693	予算	維持	◎
	指標	助成件数	件	44225	52000	42360	52000	事業	維持	
2	小児科初診時特定療養費助成事業			3,935	3,301		4,511	予算	維持	
	指標	助成件数	件	3036	4920	3036	4920	事業	維持	
3	養育医療費			684	2,519		1,803	予算	維持	
	指標	助成件数	件	4	10	23	10	事業	維持	
事業費の合計(千円)				100,947	106,883		115,007			
財源内訳				国庫支出金	396	1,148	775			
				県支出金	28,466	28,414	29,533			
				地方債	0	0	0			
				その他	62	129	56,750			
				一般財源	72,023	77,192	27,949			

Check	◆事務事業を構成する細事業の評価◆	A: 適正である B: 検討の余地あり C: 見直しすべき
-------	-------------------	-------------------------------

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	子どもの医療費助成事業	A	B	A	平成28年度から県補助金が交付金化され、9月から子どもの助成対象範囲を高校卒業年度末年齢まで拡充する。これに伴い行政窓口及び医療機関での事務手続きに支障が生じないよう、関係機関との連携を密にするとともに、新規助成対象者への周知・案内に遺漏の無いよう努める。
2	小児科初診時特定療養費助成事業	A	C	A	助成件数の増減によって事業の有効性を判断できるものではない。
3	養育医療費	法定義務	B	A	助成件数の増減によって事業の有効性を判断できるものではない。

Action ◆今後の事務事業の方向性◆

評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	平成28年度から県補助金が交付金化され、9月から子どもの医療費の助成対象範囲を高校卒業年度末年齢まで拡充する。			